

「いずも産業未来博 2 0 1 7」の開催について

【開催の目的】

出雲市では、平成 1 5 年度 (2003) から「出雲産業フェア」を開催し、企業・学校などの製品・技術・研究内容などを一堂に集めて情報発信し、延べ 1 5 万人を超える来場者と毎年 1 0 0 件以上の出展者に支えられ、過去 1 4 年間の長きにわたって親しまれてきました。

今年 1 5 回目の節目を迎えるにあたり、これまで培ってきた「出雲産業フェア」の魅力は残しながら、次世代の出雲の産業を担う若者たちが、出雲の産業を「見て」「触って」「体感」できるような企画を盛り込むとともに、地元企業を知らない若者と若者へ自社の魅力を P R する機会が少ない地元企業・団体とをマッチングする場を創出することで、将来の雇用確保と定住促進につなげていくことを目的としています。

【開催概要】

1. 名 称 いずも産業未来博 2 0 1 7
2. 開催日時 平成 2 9 年 1 1 月 3 日 (金・祝) 1 0 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
1 1 月 4 日 (土) 1 0 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
3. 開催場所 出雲ドーム
4. 主 催 いずも産業未来博実行委員会、
N P O 法人 2 1 世紀出雲産業支援センター
5. 共 催 出雲市
6. 出展予定数 1 0 0 社・団体
7. 来場予定 1 2 , 0 0 0 人
8. 開催内容

家族みんなで、楽しみながら、出雲の産業の魅力(企業、製品、商品等)を「見て」、「触って」、「体感」できる新たな産業イベントの形をめざします。

(1) 出展企業・団体による製品・技術の紹介、特産品の販売や飲食コーナー

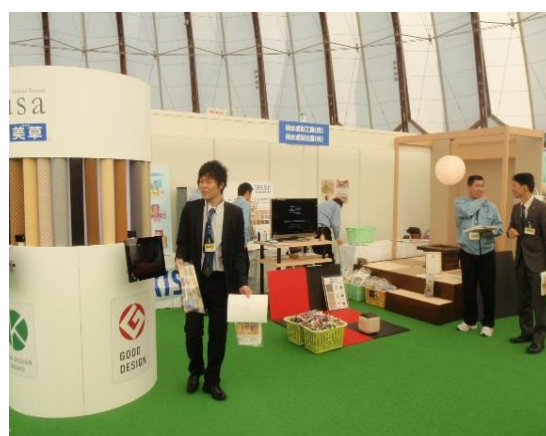
ドキドキ職業体験ゾーン

来場者へ自社の技術などを活かした体験を提供する企業ゾーン



わくわく会社PRゾーン

来場者へ企業PRや産業技術・製品・サービス等の展示企業ゾーン



(2) 「輝く出雲の企業」紹介



「出雲の産業っておもしろくて、すごい！」紹介ブース

自動車部品を製造している企業が、出雲市内にはこんなにあります！

市内製造業が製造している自動車部品を、実際の自動車を展示しながら、子どもたちに自動車のエンジンが動く様子を紹介するとともに、市内の製造業の技術力の高さを知ってもらい、地元企業に魅力を感じてもらえるようなブースを出展します。

- 【その他】 「新規創業者」紹介ブース
「若手技術者ものづくり塾」成果発表ブース
「ふるさと就職相談」ブース ほか。

(3) イベント等 (予定)

ベンチャーキッズスクール発表・販売

未来の出雲を支える子どもたちに、会社の立上げから製造・販売など”商売のしくみ”を体験してもらい、ものづくりの楽しさや商売の面白さを学ぶとともに、自立心やチャレンジ精神を育み、将来の起業家育成につなげていきます。

子どもたちが作った商品を実際に子どもたちの手で販売してもらうとともに、他の出展企業との交流や見学など「企業と子どものマッチングの場」としての活用もあわせ、「次世代のための産業未来博」を広く市民にPRします。

- ・参加者募集開始（9月上旬：小学5、6年生対象に20名程度）
- ・スクール実施（全4日：10/21、10/28、11/3、11/4）

働く出雲ドーム ～1日子ども店長～

出展者からの求人票により、実際に店長・社員になって出展者と一緒に「仕事」を体験します。「仕事」に対する対価（報酬）を出展者から得るとともに、「仕事」を通じて働くことの楽しさを学びます。

- 【その他】 ものづくり体験ワークショップ
企業見学ツアー “ウルトラクイズ”
出雲の専門3高校 “おもてなし茶屋”
全日本製造業コマ大戦 出雲特別場所 ほか。

「参考」昨年度「出雲産業フェア2016」実績

- (1) 出展者数 100社・団体 (H27: 105社・団体 H26: 100社・団体)
(2) 来場者数 10,500人 (H27: 12,000人 H26: 11,000人)



ワークショップ
(和菓子づくり)



笑顔と技術の
“おもてなし茶屋”



オープニングライブ
(出雲商業高校 吹奏楽部)